



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月6日

上場会社名 佐藤食品工業株式会社
 コード番号 2814
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所

東

URL <http://www.sato-foods.co.jp>

(氏名) 清水 邦雄

(氏名) 那須 智

(TEL) 0568-77-7316

配当支払開始予定日

2020年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,705	△19.7	143	△66.7	200	△59.5	△327	—
2020年3月期第2四半期	3,370	1.4	430	△16.5	495	△11.1	337	△11.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第2四半期	△52.38		—					
2020年3月期第2四半期	53.99		53.71					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,891	17,449	92.2
2020年3月期	19,282	17,784	92.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,412百万円 2020年3月期 17,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	△17.3	396	△59.5	486	△55.1	△83	—	△13.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	9,326,460株	2020年3月期	9,326,460株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	3,066,622株	2020年3月期	3,066,622株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	6,259,838株	2020年3月期2Q	6,253,035株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外出自粛や休業が広がった結果、社会・経済活動が制限され、企業業績や個人消費、雇用情勢等が急速に悪化しました。緊急事態宣言解除後は、経済活動が段階的に再開され、一部で持ち直しの動きもみられるものの、7月から再び新規感染者が増加傾向となるなど、先行きが不透明な状況で推移いたしました。海外においても、主要国の都市封鎖解除など経済活動の抑制が徐々に緩和されたものの、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大や米中通商問題による経済への影響も懸念され、先行きが不透明な状況が続いております。

当社といたしましては、顧客、取引先及び従業員の安全確保を最優先に、新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた対策を行い、Web会議システムを活用した営業活動、オフィスや食堂スペースにおけるソーシャルディスタンスの確保を推進するとともに、マスク着用や手洗い消毒の徹底、出張を伴う営業活動や来客対応の抑制など、感染リスクの低減に努めてまいりました。

このような状況のもと、当社の当第2四半期累計期間における売上実績は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって外出自粛や移動制限、在宅勤務の推進など社会・経済活動が抑制されたことから茶エキス、植物エキスを中心に低調に推移しました。

茶エキスにつきましては、緑茶エキス・ほうじ茶エキス等が減少したため、売上高は1,237百万円(対前年同四半期比28.2%減)となりました。

粉末天然調味料につきましては、粉末酢等が増加したものの、粉末鰹節等が減少したため、売上高は808百万円(同4.8%減)となりました。

植物エキスにつきましては、野菜エキスが増加したものの、果実エキス等が減少したため、売上高は284百万円(同24.0%減)となりました。

液体天然調味料につきましては、昆布エキスが増加したものの、鰹節エキス等が減少したため、売上高は312百万円(同10.6%減)となりました。

粉末酒につきましては、ブランドタイプ等が増加したものの、ラムタイプ等が減少したため、売上高は60百万円(同13.3%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,705百万円(同19.7%減)となり、前年同四半期に比べ664百万円減少しました。

利益面につきましては、営業活動の自粛による旅費交通費等の一般管理費は減少したものの、売上高の減少により営業利益は143百万円(同66.7%減)、経常利益は200百万円(同59.5%減)となりました。また、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、法人税等522百万円(同240.2%増)を計上したため、四半期純損失は327百万円(前年同四半期は四半期純利益337百万円)となりました。

なお、当社は食品加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産合計は18,891百万円となり、前事業年度末に比べ391百万円減少しました。

流動資産については10,688百万円となり、前事業年度末に比べ153百万円増加しました。主に、売上債権が287百万円減少したものの、現金及び預金が436百万円増加したことによります。

固定資産については8,202百万円となり、前事業年度末に比べ544百万円減少しました。主に、投資有価証券が121百万円増加したものの、繰延税金資産が530百万円減少したことによります。

負債合計は1,441百万円となり、前事業年度末に比べ55百万円減少しました。

流動負債については1,369百万円となり、前事業年度末に比べ55百万円減少しました。主に、未払金が39百万円減少したことによります。

固定負債については72百万円となり、前事業年度末から変動はありませんでした。

純資産合計は17,449百万円となり、前事業年度末に比べ335百万円減少しました。主に、その他有価証券評価差額金が79百万円増加したものの、四半期純損失327百万円を計上し、配当金の支出により93百万円減少したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ436百万円増加し、8,267百万円となりました。

なお、当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、676百万円(前年同四半期は736百万円の増加)となりました。これは主に、売上債権の増減額287百万円及び、減価償却費229百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、146百万円(前年同四半期は159百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出126百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、93百万円(前年同四半期は93百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額93百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、2020年11月6日に公表いたしました「2021年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実数値との差異及び2021年3月期通期業績予想の修正並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,831,167	8,267,697
受取手形及び売掛金	1,318,644	1,031,129
製品	518,856	587,901
仕掛品	288,023	385,221
原材料及び貯蔵品	378,494	347,597
その他	199,841	68,689
流動資産合計	10,535,027	10,688,236
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,610,350	1,567,218
機械及び装置(純額)	849,851	799,767
土地	2,558,304	2,558,304
建設仮勘定	52,496	3,029
その他(純額)	129,032	126,550
有形固定資産合計	5,200,035	5,054,870
無形固定資産	58,407	55,550
投資その他の資産		
投資有価証券	2,582,909	2,704,367
破産更生債権等	1,408,531	1,408,509
繰延税金資産	647,164	117,097
その他	258,600	270,931
貸倒引当金	△1,408,531	△1,408,509
投資その他の資産合計	3,488,673	3,092,396
固定資産合計	8,747,117	8,202,817
資産合計	19,282,144	18,891,054

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	320,996	287,733
短期借入金	680,000	680,000
未払金	141,384	101,517
未払法人税等	22,880	62,654
賞与引当金	119,000	117,000
その他	140,308	120,237
流動負債合計	1,424,569	1,369,143
固定負債		
役員退職慰労引当金	17,130	17,130
資産除去債務	55,649	55,649
固定負債合計	72,779	72,779
負債合計	1,497,348	1,441,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,672,275	3,672,275
資本剰余金	4,440,440	4,440,440
利益剰余金	12,632,552	12,210,739
自己株式	△3,414,602	△3,414,602
株主資本合計	17,330,665	16,908,852
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	424,428	503,804
評価・換算差額等合計	424,428	503,804
新株予約権	29,702	36,474
純資産合計	17,784,796	17,449,132
負債純資産合計	19,282,144	18,891,054

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	3,370,101	2,705,959
売上原価	2,475,730	2,140,994
売上総利益	894,370	564,964
販売費及び一般管理費	463,379	421,551
営業利益	430,991	143,412
営業外収益		
受取利息	568	573
有価証券利息	—	196
受取配当金	42,347	48,911
貸倒引当金戻入額	17,331	21
その他	5,822	9,220
営業外収益合計	66,069	58,922
営業外費用		
支払利息	1,859	1,877
その他	1	1
営業外費用合計	1,861	1,879
経常利益	495,200	200,456
特別利益		
固定資産売却益	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
損害賠償金	997	440
固定資産除却損	3,057	5,634
特別損失合計	4,055	6,074
税引前四半期純利益	491,149	194,381
法人税等	153,532	522,296
四半期純利益又は四半期純損失(△)	337,617	△327,914

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	491,149	194,381
減価償却費	225,975	229,045
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△17,331	△21
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,000	△2,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,210	—
保険解約損益(△は益)	△2,011	—
受取利息及び受取配当金	△42,916	△49,680
支払利息	1,859	1,877
有形固定資産売却損益(△は益)	△4	—
有形固定資産除却損	3,057	5,634
受取保険金	△299	—
損害賠償金	997	440
売上債権の増減額(△は増加)	337,394	287,515
たな卸資産の増減額(△は増加)	16,911	△134,023
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△38,318	△32,193
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,690	△33,263
未払金の増減額(△は減少)	△24,983	1,394
未払費用の増減額(△は減少)	△5,715	△1,871
未払消費税等の増減額(△は減少)	△78,896	△20,073
破産更生債権等の増減額(△は増加)	17,331	21
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△9,696	14,034
その他	7,152	6,772
小計	802,757	467,990
利息及び配当金の受取額	42,910	49,725
保険金の受取額	299	—
利息の支払額	△1,859	△1,860
損害賠償金の支払額	△997	△440
法人税等の支払額	△106,527	△2,125
法人税等の還付額	—	163,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	736,583	676,626

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△131,692	△126,712
有形固定資産の売却による収入	5	—
無形固定資産の取得による支出	△15,770	△2,641
投資有価証券の取得による支出	△4,560	△4,627
長期前払費用の取得による支出	—	△16
その他の支出	△12,294	△12,314
その他の収入	4,421	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,890	△146,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の売却による収入	13	—
配当金の支払額	△93,778	△93,783
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93,764	△93,783
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	482,928	436,530
現金及び現金同等物の期首残高	6,928,503	7,831,167
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,411,432	8,267,697

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

前事業年度末において、会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響について「新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が2021年3月期第2四半期まで続き、2021年3月期第3四半期以降は緩やかに回復していく」と仮定しておりましたが、現在の事業環境及び、2021年3月期第2四半期累計期間の実績値を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況は、2021年3月期第3四半期以降、緩やかに回復するものの、当該状況による影響は2022年3月期以降においても一定期間にわたり継続する」と仮定を変更しております。

この仮定のもと、当第2四半期会計期間末における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額 492,557千円(四半期損益計算書上は「法人税等」へ含まれます。)を計上しております。

(セグメント情報)

当社は、食品加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	1,296,872	△23.2
粉末天然調味料	856,631	0.1
植物エキス	299,096	△21.0
液体天然調味料	339,794	△1.6
粉末酒	64,096	1.2
合計	2,856,491	△14.3

(注)1. 金額は、販売価格によっております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当社は、見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	1,237,121	△28.2
粉末天然調味料	808,907	△4.8
植物エキス	284,578	△24.0
液体天然調味料	312,241	△10.6
粉末酒	60,138	△13.3
その他	2,970	△8.7
合計	2,705,959	△19.7

(注)1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)伊藤園	540,447	16.0	457,978	16.9
三菱商事ライフサイエンス(株)	313,636	9.3	275,141	10.2